

# 古街道研究家宮田太郎の『古街道学』シリーズ

古街道研究家  
宮田太郎講師



ガイドングレシーバー ウォーキング

バスツアー

座学講座

古代東海道は、奈良の都から足柄峠を越えて、仙台の多賀城(陸奥国府)までを結んだ律令時代の最大級の古代街道。その遺構を発見し、開発で消えゆく遺跡の保護を長年訴え続けてきた講師の実地案内で、国府と国分寺界隈の古代街道と遺跡を、バスで移動しながら広範囲に探索していきます。



推定・古代東海道遺構(多摩市)

1 コース番号 C4001-108  
 電 同行 1名 回 18名 バス会社 西東京観光バス同等 日帰り

実践編! 古代街道の痕跡探索

“多摩川を渡る古代東海道と  
武蔵国府・国分寺”



防人夫妻(イメージ)

旅行代金(おひとり様) **13,500円** 出発日 **2018年3月10日(出日)**

新宿(8:00発)＝西国分寺の姿見の池(古代東山道通過地点)＝東山道武蔵路遺構保存地＝国分寺尼寺中世道路遺構＝国分寺僧寺と武蔵国分寺跡資料館(見学)＝多摩市関戸(古代東海道の大坂)…対關莊跡と推定古代東海道…春日神社…高西寺前の推定路と打越山遺跡・跡地(講師が遺構を確認し、議会議決後の調査で確認された古代東海道遺跡。国内最大級道路が発掘で出土)…防人見返りの峠(多摩よこやまの道)＝新宿(18:30予定) ※歩行約5km、約3時間 日帰り

コース番号 C4010-108  
 電 1名 回 10名 日帰り

古代東海道の痕跡を探してみよう

古代街道との出会い

“現地に立って探索する方法を伝授”

これまで35年間、古代街道や中世街道の痕跡を追い、数多く発見されたその幾つかは、発掘調査され、周知の遺跡となりました。今も全国を旅しながら研究を続けている古街道研究家が、古代街道との出会い、保全活動までのエピソードや古街道の痕跡を見つける実践的な手法などをお話します。

旅行代金(おひとり様) **3,000円** 出発日 **1月27日(出日)**

お問い合わせ・お申し込み

月～土 9:15～17:30 日・祝日休業

TEL **03(5323)6681**

FAX  
24時間受付

**03(5323)6849**

※お申し込みの際に、同行者の「お名前」・「年齢」・「電話番号」もお伺いいたします